

# Weekly Report

(2013年5月第1週)

光世証券株式会社

## 株式市場概況

### ● 先週（4/22 - 4/26）の動き

企業の決算発表を機に、これまで出遅れが目立っていた銘柄に買いが入り、日経平均株価の上昇を後押しし、金曜日には1万3,980円まで上昇する場面もあった。ドイツの経済指標悪化からECBの政策金利引き下げが早期に行われるとの観測が浮上したことや、自民党が次の参議院選挙で法人税を20%台に引き下げることを選挙公約とするとの報道も株価を上昇させた。しかし、連休前の手仕舞い売りにより、1万4千円の大台を手前に失速し、週末の日経平均株価は前週末比+4.26%の1万3,884円で一週間の取引を終えた。

セクター動向の上昇トップは、決算内容の好感により紙パルプとなった。その他、ガラス土石、建設、鉄鋼などが上昇上位に入った。下落トップは不動産だった。ここ最近の上昇の調整が起こっているようだ。その他の下落は電気ガス、鉱業、その他製品となり、前週比で下落したのは4セクターのみだった。スタイルインデックスの上昇トップは前週に引き続きマザーズ指数となっている。TOPIX内では小型が強く、大型が弱かった。

セクター動向(先週末比)				各種国内株式指数動向(先週末比)			
パルプ紙	8.84%	不動産	-3.39%	マザーズ	11.18%	TOPIXグロース	2.83%
ガラス土石	7.31%	電気ガス	-1.70%	日経平均株価	4.26%	コア30	2.80%
建設業	6.93%	鉱業	-0.85%	ミッド400	3.94%	東証2部	2.74%
鉄鋼	6.89%	その他製品	-0.24%	TOPIXスモール	3.73%	TOPIXL70	2.26%
その他金融	5.94%	陸運	0.17%	TOPIXバリュー	3.29%	REIT指数	-2.39%
金属製品	5.63%	ゴム製品	1.34%	TOPIX	3.06%		

### ● 各国の主要経済指標

日本のCPI（3月）は-0.9%（予想-0.8%・前回-0.7%）と2011年以降で最も大きなマイナス幅となった。しかし、4月の日銀による追加金融緩和により、早ければ6月にもCPIがプラスに転じる可能性があるようだ。

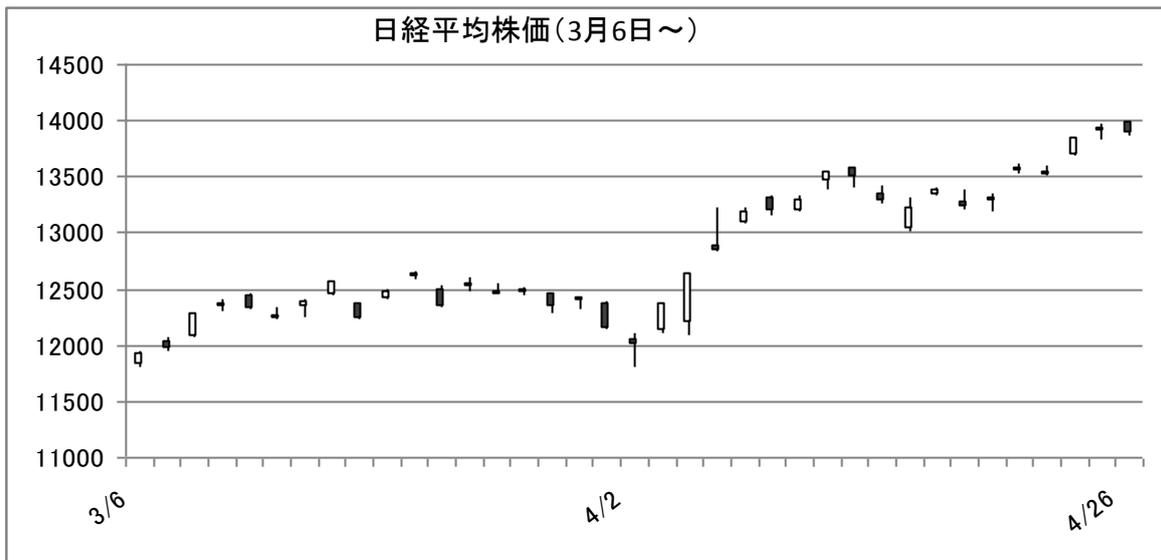
米国のシカゴ連銀全米活動指数（3月）は-0.23（予0.29・前0.44）、リッチモンド連銀製造業指数（4月）は-6（予2・前3）、耐久財受注（3月・前月比）は-5.7%（予-3%・前5.7%）、カンザスシティ連銀製造業指数（4月）は-5（予-1・前-5）とすべて予想を下回る内容となった。製造業関連の指数の悪化はボーイング787の問題も影響していると考えられ、運行再開となった後、どの程度回復するかに注目が集まる。中古住宅販売件数（3月）は492万（予500万・前498万）、新規住宅販売（3月）は41.7万（予41.6万・前41.1万）とほぼ予想通りとなった。

ドイツのPMI製造業（4月）は47.9（予49・前49）、非製造業（4月）は49.2（予51・前50.9）となった。IFO景気動向指数（4月）も104.4（予106.2・前106.7）と前月・予想を共に下回り、ECBによる政策金利の引き下げが早まるとの観測が浮上した。中国のHSBCフラッシュ製造業PMI（4月）は50.5（予51.5・前51.6）と悪化した。

## 今後の注目材料

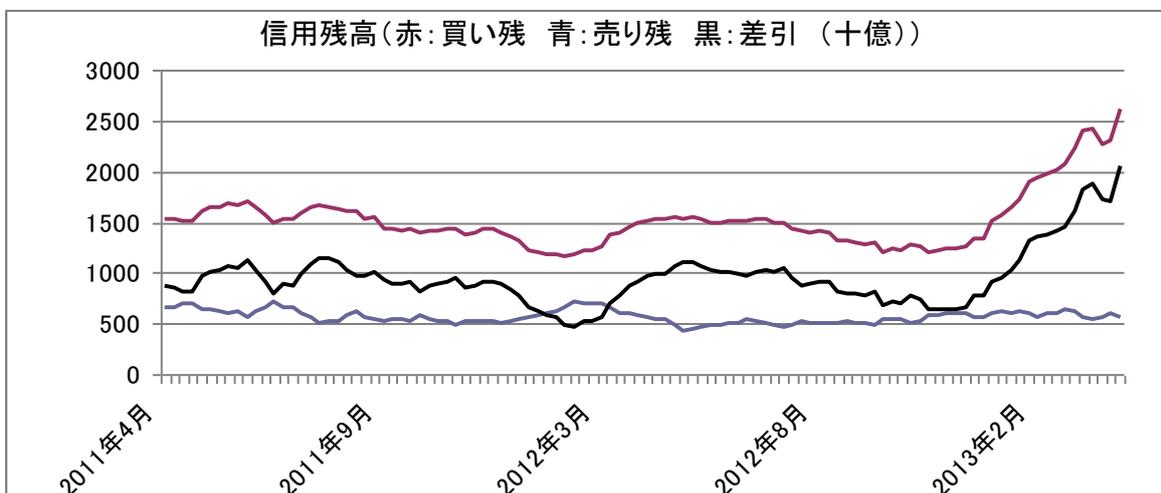
今週も企業の決算発表に注目が集まる。先週の展開としては、発表前から期待が高まっているものは株価が下落する傾向にあり、逆に期待のないものは上昇する傾向にあった。決算内容に期待がないものの、良い内容を発表する銘柄を探すというのは難しい。現在のバリュエーションが安いものに着目してその機会を探すのが良いのかもしれない。

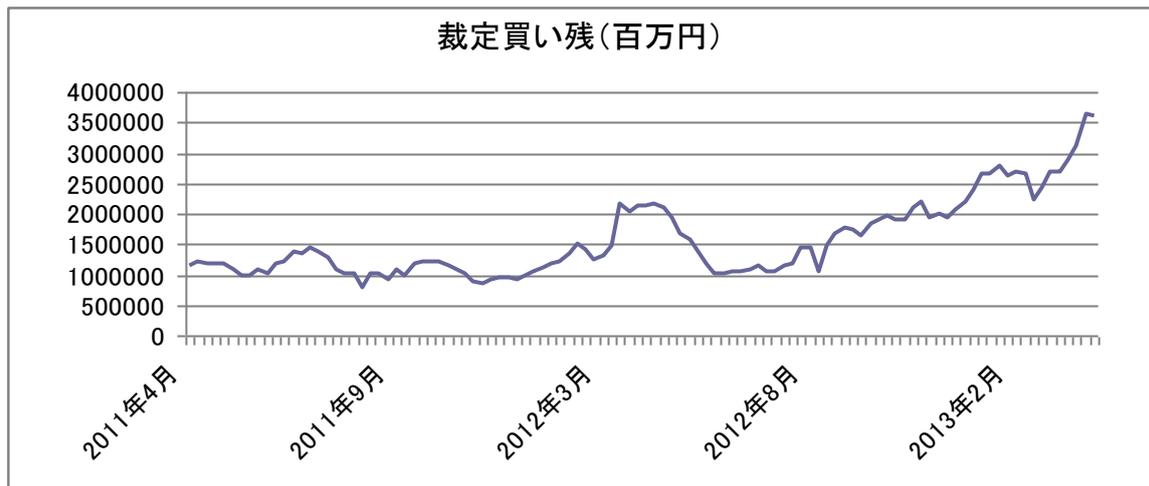
今週は連休の間で市場参加者も少なく、極端な値動きが起こる可能性もあるため、下振れた際に買えるよう、下値に買い指値を置いておくのも良いだろう。



## 需給動向（前週分）

主体別動向は、個人が買い、海外投資家が売りに転じた。信用買い残高は大きく増加し、裁定買い残高は減少となった。





	自己	委託	法人	投資信託	信託銀行	個人	海外投資家
2013/4/19	-3.47	-6.23	-190.40	1.47	-159.15	324.58	-153.92
2013/4/12	-172.81	236.59	-431.27	-70.15	-251.69	-884.86	1586.51
2013/4/5	229.83	-202.14	-226.92	25.27	-162.23	-651.83	714.80
2013/3/29	65.73	-64.98	-256.09	47.02	-198.88	-75.46	272.52
2013/3/22	78.80	-88.61	-322.59	-19.95	-251.28	313.68	-91.86
2013/3/15	52.13	-38.63	-458.03	-52.83	-248.70	-30.44	457.42
2013/3/8	-299.71	301.19	-417.81	-28.53	-199.99	-278.30	1017.28

次週のウィークリーレポートは休刊いたします。

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第14号  
加入協会／日本証券業協会